

★ピース・ランが再びやって来る

1987年、ひとつの聖火が地球を駆け抜けました。

4/27、ニューヨークを出発した聖火は、平和を願う20,000人の手を
経て世界55ヵ国を巡り、8/7、再びニューヨークに戻って来たのです。
マラソン・リレーで世界を結ぼうというこの空前の試みは、“PEACE
RUN (ピース・ラン)”と名付けられ、各地に大きな波紋を投げかけ
ました。

そして今年、このピース・ランが、“PEACE RUN '89” として
もう一度行われることになったのです。

★“PEACE (平和)”とは？

「平和な世の中にしたい」、これは共通の思いです。

では、平和とはなんでしょうか？これには共通の答えは在りません。
しかし私達は、あえて「平和とは一体感である」と定義したいと思
います。

一体感——すなわち、「私達は地球という大きな家族の一員であり、
人類は一つである」という思い、それを世界中の一人一人が心の底
から感じたとき、本当の平和がやって来るのだと私達は考えるの
です。

★“走る”とは？

この「人類は一つである」という思いは、どうしたら実感できる
でしょうか？

方法は色々あるでしょうが、私達は“走る”という行為を選びました。
世の中には様々な主義や主張や考え方がありますが、しかし“走る”事
は、それらとは全く別のところに存在します。

“走る”という単純で純粋な行為を繰り返す、つまりリレーをするこ
とによって世界を一つに結べたらどんなに素晴らしいだろう、これ
がこの企画の出発点です。

★“PEACE RUN '89”とは？

一人が走る距離はほんの2〜3kmかも知れませんが、それをつなぐ
ことによって日本を縦断し世界を一周してしまいます。

ですからこのリレーに参加した人は、自分と世界との一体感を持
つと共に、自分を含めた一人一人の力がいかに大きくそして重要かを、
強く強く実感することでしょう。

“平和”と聞くとつい身構えてしまいがちですが、もっと気楽に楽し
く考えてもいいのではないのでしょうか。

そして“PEACE RUN '89”とは、“平和を気楽に楽しく実感しよう”
という世界的なイベントなのです。

★“PEACE RUN '89”への参加

ピースランの趣旨に賛同する方ならどなたでも参加できます。参加
料は無料です。

走るだけでなくイベント作りにも参加して下さい。



日程及び概略コース

7月18日(火)	札幌スタート—苫小牧
19日(水)	仙台港—大河原
20日(木)	大河原—二本松
21日(金)	二本松—黒磯
22日(土)	黒磯—石橋
23日(日)	石橋—日本橋
24日(月)	日本橋—小田原
25日(火)	小田原—蒲原
26日(水)	蒲原—袋井
27日(木)	袋井—こう
28日(金)	こう—桑名
29日(土)	桑名—伊賀上野
30日(日)	伊賀上野—大阪港
31日(月)	高松港—多度津
8月1日(火)	福山港—潮野
2日(水)	潮野—広島港
3日(木)	別府港—阿蘇
4日(金)	阿蘇—多比良
5日(土)	多比良—長崎平和公園ゴール

<別ルート>

7月27日〜7月30日 余沢—大阪港
7月30日 沖縄

詳しいお問い合わせ及びお申し込み

〒120 東京都足立区東和5-7-13-609

ピースラン実行委員会

TEL or FAX 03-629-7605

TEL or FAX 048-866-9922(ユグチ)

TEL 044-854-7344(ヤスイ)

T.C.C. 岩崎伸也
屋敷